

越谷市立あだたら高原少年自然の家耐震診断業務委託完了報告（概要）

1. 建物概要

対象建物名 越谷市立あだたら高原少年自然の家
福島県二本松市大字永田字長坂国有林 14 林班 2 小班
設計年 1979 年（昭和 54 年）
構造種別 鉄筋コンクリート造（地上 2 階 地下 2 階）

2. 耐震診断調査業者

東武建築企画株式会社

3. 診断次数 : 第 2 次診断

4. 耐震診断結果

構造耐震指標（ I_s 値）が 0.75 を下回ることから、「各階共に所要の耐震性能を有しておらず補強が必要である。」という結果になっています。

		X 方向 長辺（南北）方向	Y 方向 短辺（東西）方向
診断結果	2 階	0.489	0.541
	1 階	0.318	0.332
	地下 1 階	0.354	0.651
	地下 2 階	0.329	0.310

【参考】

構造耐震指標（ I_s 値）とは

建物の耐震性を判断するための数値です。この数値が大きいほど耐震性能が高くなります。耐震改修促進法で必要としている I_s 値は 0.6 以上です。しかし「官庁施設の総合耐震診断・改修基準」（平成 8 年建設省営計発第 101 号）、「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準・同解説」（2001 年改訂版・財団法人日本建築防災協会）等により、建物用途に対する安全性の目標（重要度係数）が示されており、社会教育施設はその 1.25 倍以上（ I_s 値 0.75 以上）の数値となります。